

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託								
	発生場所	土捨て場						2018/8/7	2018/8/7	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/28		測定者			測定器名	ICWBL		
							管理番号	F1-ICWBL-75		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	B	10	D	B	3.9 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0001
				2018/8/7
調整後保管日時		2018年9月3日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-82
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2018/9/3 8:55	3.9 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託									
	発生場所	土捨て場						2018/8/7	2018/8/7	2018/8/7	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-75	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	ゼオライト入り保管庫(3個)			B	10	D	B	3.9 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2								m <sup>2</sup>			
3								m <sup>2</sup>			
4								m <sup>2</sup>			
5								m <sup>2</sup>			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0002
				2018/8/7
調整後保管日時		2018年9月3日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-82	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2018/9/3 9:35	3.9 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	10:30		承認	審査	作成					
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託												
	発生場所	土捨て場						2018/8/7	2018/8/7	2018/8/7				
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-75				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率					
	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	B	10	D	B	3.9	m <sup>2</sup>	0.001	mSv/h	0.001	mSv/h	無	
	2							m <sup>2</sup>						
3							m <sup>2</sup>							
4							m <sup>2</sup>							
5							m <sup>2</sup>							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0003
				2018/8/7
調整後保管日時		2018年9月3日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-82	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2018/9/3 10:10	3.9 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0017

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	11:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 循環型海洋汚染除去装置除却業務委託									
	発生場所	土捨て場						2018/8/7	2018/8/7	2018/8/7	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/6/28	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-75	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	ゼオライト入り保管庫(3個)			B	10	D	B	3.9 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
2								m <sup>2</sup>			
3								m <sup>2</sup>			
4								m <sup>2</sup>			
5								m <sup>2</sup>			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0004
				2018/8/7
調整後保管日時		2018年9月3日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-82
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(3個)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2018/9/3 10:45	3.9 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	10:00		承認	審査	作成					
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事												
	発生場所	H4東側仮置き場						2018/8/7	2018/8/7	2018/8/7				
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL							
	元請会社					担当者	TEL							
	線量測定年月日	2018/7/31	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICWBL-27				
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
1	不燃物その他・丸鋸・ドリル・サンダー	B	10	D	B	0.2	m <sup>2</sup>	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	1.9	mSv/h
2	金属ガラ	B	01	D	B	0.2	m <sup>2</sup>	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.25	mSv/h
3	ケーブル	B	08	D	B	0.1	m <sup>2</sup>	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.02	mSv/h
4	ライト・灯光器・電光ドラム・ハンマー	B	10	D	B	0.2	m <sup>2</sup>	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.015	mSv/h
5	足場パイプ・番線・工具	B	01	D	B	0.1	m <sup>2</sup>	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	β 有	0.015	mSv/h
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0006
				2018/8/8
調整後保管日時		2018年9月3日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-82
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他・丸鋸・ドリル・サンダー	5 μSv/h	5 μSv/h	1.2 mSv/h	エリアW1	2018/9/3 9:50	0.2 m <sup>2</sup>			1
	2	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2018/9/3 9:50	0.2 m <sup>2</sup>			1
	3	1	ケーブル	5 μSv/h	5 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2018/9/3 9:50	0.1 m <sup>2</sup>			1
	4	1	ライト・灯光器・電光ドラム・ハンマー	5 μSv/h	5 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2018/9/3 9:50	0.2 m <sup>2</sup>			1
	5	1	足場パイプ・番線・工具	5 μSv/h	5 μSv/h	30 μSv/h	エリアW1	2018/9/3 9:50	0.1 m <sup>2</sup>			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		E	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
01	伐採木(幹・根)			02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
F	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月4日		(火)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	地下水バイパス揚水井点検用ハウス設置								
	発生場所	土捨て場						2018/8/9	2018/8/8	2018/8/8
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/6/28		測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-75
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率		β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	ゼオライト入り保管庫(6個)	B	10	D	B	3.9 m <sup>2</sup>	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
	3						m <sup>2</sup>			
	4						m <sup>2</sup>			
	5						m <sup>2</sup>			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0007
				2018/8/9
調整後保管日時		2018年9月4日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-87
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゼオライト入り保管庫(6個)	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアB	2018/9/4 8:20	3.9 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013705 - 0016

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月5日		(水)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	地下水バイパス揚水井点検用ハウス設置									
	発生場所	5・6号機 CSTタンク廻り						2018/8/9	2018/8/9	2018/8/9	
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員		TEL			
	元請会社					担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/6/6		測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-132	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	不燃物	B	10	D	A	7 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2	不燃物	B	08	D	A	2 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	3	不燃物	B	03	D	A	5 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	4	不燃物	B	05	D	A	0.5 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	5						m <sup>2</sup>				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0012
				2018/8/9
調整後保管日時		2018年9月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-87
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/9/5 9:55	0.5 m <sup>2</sup>			1
	2	1	不燃物⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/5 9:55	1 m <sup>2</sup>			1
	3	1	不燃物②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/9/5 9:55	5 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月5日		(水)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア						2018/8/9	2018/8/9	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/6/30	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	
							1F-ICWBL-14			
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	コンクリートガラ	B	02	W	A	36 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
メ モ	大型6台									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0013
				2018/8/9
調整後保管日時		2018年9月5日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月5日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-87	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/5 8:15	5 m <sup>2</sup>			1
1	2	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/5 8:20	5 m <sup>2</sup>			1
1	3	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/5 8:45	5 m <sup>2</sup>			1
1	4	4	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/5 8:55	5 m <sup>2</sup>			1
1	5	5	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/5 9:25	5 m <sup>2</sup>			1

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ  
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③					
	6					m <sup>2</sup>				
	7					m <sup>2</sup>				
	8					m <sup>2</sup>				
	9					m <sup>2</sup>				
	10					m <sup>2</sup>				

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	09	—	0013

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	6	コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2018/9/5 9:30	5	m <sup>2</sup>			1
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B 不燃物		01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	C 難燃物		11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	D 伐採木		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			② 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月6日		(木)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア						2018/8/10	2018/8/10	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/1	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	W	A	36 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
大型6台										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0014
				2018/8/10
調整後保管日時		2018年9月6日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月6日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-57	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/6 8:20	5 m <sup>2</sup>			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/6 8:25	5 m <sup>2</sup>			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/6 9:00	5 m <sup>2</sup>			1
	1	4	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/6 9:20	5 m <sup>2</sup>			1
	1	5	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/6 10:05	5 m <sup>2</sup>			1

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ  
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管G 記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③							
	6					m <sup>2</sup>						
	7					m <sup>2</sup>						
	8					m <sup>2</sup>						
	9					m <sup>2</sup>						
	10					m <sup>2</sup>						

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	09	—	0014

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	6	コンクリートガラ ①	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアC	2018/9/6 10:10	5	m <sup>2</sup>			1
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B 不燃物		01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	C 難燃物		11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	D 伐採木		01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			② 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月7日		(金)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H5タンクエリア						2018/8/14	2018/8/14	2018/8/14
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/1	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	コンクリートガラ		B	02	W	A	36 m <sup>2</sup>	20 $\mu$ Sv/h	30 $\mu$ Sv/h	無
2							m <sup>2</sup>			
3							m <sup>2</sup>			
4							m <sup>2</sup>			
5							m <sup>2</sup>			
大型6台										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0019
				2018/8/16
調整後保管日時		2018年9月7日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-7
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/9/7 8:15	5 m <sup>2</sup>			1
	1	2	コンクリートガラ ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/9/7 8:20	5 m <sup>2</sup>			1
	1	3	コンクリートガラ ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/9/7 8:35	5 m <sup>2</sup>			1
	1	4	コンクリートガラ ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/9/7 8:40	5 m <sup>2</sup>			1
	1	5	コンクリートガラ ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/9/7 9:10	5 m <sup>2</sup>			1

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

# 瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③					
	6					m <sup>3</sup>				
	7					m <sup>3</sup>				
	8					m <sup>3</sup>				
	9					m <sup>3</sup>				
	10					m <sup>3</sup>				

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2018	—	09	—	0019

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	6	コンクリートガラ ①	5	$\mu$ Sv/h	5	$\mu$ Sv/h			エリアC	2018/9/7 9:15	5	m <sup>3</sup>			1
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			
													m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A 可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
		C 難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D 伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			② 状 態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア						2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/8/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③						
1	金属ゴミ	B	01	D	B	2 m <sup>2</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
2	不燃ゴミ	B	10	D	B	3 m <sup>2</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0024
				2018/8/21
調整後保管日時		2018年9月3日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-82
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ゴミ⑧	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/3 8:20	4 m <sup>2</sup>			1
	2	1	不燃ゴミ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/9/3 8:20	2 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G6エリア						2018/8/21	2018/8/21		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/8/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号		
							T-ICWBL-04				
G 記 入 欄	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③							
	1	難燃ゴミ	C	04	D	B	5 m <sup>2</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2						m <sup>2</sup>				
	3						m <sup>2</sup>				
	4						m <sup>2</sup>				
メ モ	瓦礫に関する連絡は、 企業殿持込										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0025
				2018/8/21
調整後保管日時		2018年9月3日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃ゴミ	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/3 8:20	4.8 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴				
				A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	9:00		承認	審査	作成											
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																		
	発生場所	H4エリア						2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21										
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL											
	元請会社					担当者			TEL											
	線量測定年月日	2018/8/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04										
	G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率									
			①	②	③															
		1	プラスチック・ビニール類	A	02	D						B	3	m <sup>2</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
		2	木材	A	03	D						B	2	m <sup>2</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無	
3													m <sup>2</sup>							
4							m <sup>2</sup>													
5							m <sup>2</sup>													
メモ	瓦礫に関する連絡は、 企業殿持込 までお願いします。																			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0026
				2018/8/21
調整後保管日時		2018年9月3日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/3 9:00	0.7 m <sup>2</sup>			1
	1	2	プラスチック・ビニール類 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/3 9:00	0.5 m <sup>2</sup>			1
	2	1	木材	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/3 9:00	1 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0016					
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月4日		(火)	8:00		承認	審査	作成						
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事													
	発生場所	G6エリア					2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21						
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL							
	元請会社				担当者			TEL							
線量測定年月日	2018/8/20	測定者				測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04					
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率						
		①	②	③											
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	3	m <sup>2</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
	2	アスファルトガラ	B	09	D	B	2	m <sup>2</sup>	0.02	mSv/h	0.02	mSv/h	無		
3							m <sup>2</sup>								
4							m <sup>2</sup>								
5							m <sup>2</sup>								
注:	α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0027
				2018/8/21
調整後保管日時		2018年9月4日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-87	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	2	1	アスファルトガラ ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/9/4 8:00	2 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
		注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。															

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012914 - 0010

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月5日		(水)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号計装品点検手入工事(H30)									
	発生場所	3号機 中央制御室						2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21	
	作業主管G	冷却・監視設備計装グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/8/9	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-5		
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③							
	1	可燃ごみ(段ボール)	A	01	D	B	1 m <sup>2</sup>	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2	可燃ごみ(梱包材)	A	02	D	B	2 m <sup>2</sup>	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
3	電源装置(本体)	B	03	D	A	1 m <sup>2</sup>	3 μSv/h	3 μSv/h	無		
4	電源装置(バッテリーパック)	B	03	D	A	1 m <sup>2</sup>	3 μSv/h	3 μSv/h	無		
5						m <sup>2</sup>					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0028
				2018/8/21
調整後保管日時		2018年9月5日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-87
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃ごみ(段ボール)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/5 8:50	1.5 m <sup>2</sup>			1
	2	1	可燃ごみ(梱包材)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/5 8:50	1.5 m <sup>2</sup>			1
	3	1	電源装置(本体) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/9/5 8:50	0.5 m <sup>2</sup>			2
	4	1	電源装置(バッテリーパック) ⑥	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/5 8:50	0.2 m <sup>2</sup>			2
									m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013704 - 0028	
作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	H6北,H5,B,G6タンクエリア						2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/8/21		測定者			測定器名	ICW(B)		管理番号	F1-ICWBL-5
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	6m3コンテナ(ZK-00950)		B	01	D	B	6 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	β 有 0.01 mSv/h
	2	6m3コンテナ(ZK-01386)		B	01	D	B	6 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.03 mSv/h	β 有 1.5 mSv/h
	3	6m3コンテナ(ZK-00920)		B	01	D	B	6 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.025 mSv/h	β 有 1 mSv/h
4	6m3コンテナ(ZK-01359)		B	01	D	B	6 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.03 mSv/h	β 有 1 mSv/h	
5							m <sup>3</sup>				
表面線量率は保管物封入後のコンテナ表面の値を示す。 またβ + γ線量率は封入されている内容物自体の表面線量を示す。 固体廃棄物管理G殿相談済み											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0029
				2018/8/22
調整後保管日時		2018年9月3日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-82
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-00950)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/3 8:35	6 m <sup>3</sup>		ZK00950	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-01386)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/3 8:35	6 m <sup>3</sup>		ZK01386	1
	3	1	6m3コンテナ(ZK-00920)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/3 8:35	6 m <sup>3</sup>		ZK00920	1
	4	1	6m3コンテナ(ZK-01359)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/3 8:35	6 m <sup>3</sup>		ZK01359	1
									m <sup>3</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—			
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—			
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類			
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他			
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—			
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—			
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)														
		注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。														
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0060

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	10:30		承認	審査	作成	
	作業件名	タンク連結管保温カバー設置工事関連								
	発生場所	J1中エリア						2018/8/21	2018/8/21	2018/8/21
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/8/8	測定者			測定器名	NaIシンチレーション		管理番号	F1-SC-094
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	保温材			① B 06 ② D ③ B	8 m <sup>2</sup>	11 mSv/h	11 mSv/h	無	
	2					m <sup>2</sup>				
	3					m <sup>2</sup>				
4					m <sup>2</sup>					
5					m <sup>2</sup>					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0031
				2018/8/22
調整後保管日時		2018年9月3日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-082
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2018/9/3 10:15	8 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013708 - 0060																																																																																																																
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年9月3日		(月)	11:00		承認		審査		作成																																																																																																																
	作業件名		タンク連結管保温カバー設置工事関連																																																																																																																									
	発生場所		J1中エリア						2018/8/21		2018/8/21		2018/8/21																																																																																																															
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員		TEL																																																																																																																			
	元請会社						担当者		TEL																																																																																																																			
	線量測定年月日		2018/8/8		測定者				測定器名		Naシンチレーション		管理番号 F1-SC-094																																																																																																															
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率																																																																																																												
	1		保温材			B 06 D B		8 m <sup>2</sup>		11 mSv/h		11 mSv/h		無																																																																																																														
	2							m <sup>2</sup>																																																																																																																				
	3							m <sup>2</sup>																																																																																																																				
4							m <sup>2</sup>																																																																																																																					
5							m <sup>2</sup>																																																																																																																					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年9月3日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="7">F1-ICW-082</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容										測定日		2018年9月3日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-082							2										3										4																																																		
線量測定内容																																																																																																																												
測定日		2018年9月3日																																																																																																																										
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																									
1		ICW	F1-ICW-082																																																																																																																									
2																																																																																																																												
3																																																																																																																												
4																																																																																																																												
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																							
	1	1	保温材②		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアPI(屋外)		2018/9/3 10:50		8 m <sup>2</sup>						1																																																																																																							
															m <sup>2</sup>																																																																																																													
															m <sup>2</sup>																																																																																																													
															m <sup>2</sup>																																																																																																													
															m <sup>2</sup>																																																																																																													
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																												
メ モ																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05 —</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06 —</td> <td colspan="2">07 —</td> <td colspan="2">08 —</td> <td colspan="2">09 —</td> <td colspan="2">10 —</td> </tr> <tr> <th rowspan="3">B</th> <th rowspan="3">不燃物</th> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13 —</td> <td colspan="2">14 —</td> <td colspan="2">15 —</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">C</th> <th rowspan="2">難燃物</th> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05 —</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03 —</td> <td colspan="2">04 —</td> <td colspan="2">05 —</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">D</th> <th rowspan="2">伐採木</th> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03 —</td> <td colspan="2">04 —</td> <td colspan="2">05 —</td> </tr> <tr> <td colspan="2">② 状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③ 履歴</td> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																							※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —		06 —		07 —		08 —		09 —		10 —		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —																																																																																																																
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																																																																
				B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																														
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																														
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																																																														
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																																																																		
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																																																																		
D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																																																																		
		② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																				
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																												

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6012911 - 0004	
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年9月3日				(月)		9:30		承認		審査		作成			
	作業件名		高台炉注バフファタンクリプレースに伴う電源設備移設															
	発生場所		事務本館東側(炉注設備エリア)										2018/8/21		2018/8/20		2018/8/20	
	作業主管G		設備電源グループ				監理員				TEL							
	元請会社						担当者				TEL							
	線量測定年月日		2018/8/3		測定者				測定器名		電離箱サーバイメータ		管理番号		F1-ICWBL-76			
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率	
	1		ケーブル屑			① B 08 ② D ③ A			1 m <sup>2</sup>		0.005 mSv/h		0.01 mSv/h		無			
	2								m <sup>2</sup>									
	3								m <sup>2</sup>									
4								m <sup>2</sup>										
5								m <sup>2</sup>										

固体廃棄物管理G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2018	—	09	—	0035	2018/8/23
調整後保管日時		2018年9月3日		9:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容					
測定日		2018年9月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号		
1		ICWBL	F1-ICWBL-82		
2					
3					
4					

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル屑⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/3 9:30	1 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012911 - 0004

作業主管理	保管希望日時	2018年9月4日		(火)	10:00		承認	審査	作成						
	作業件名	高台炉注バツファタンクリプレースに伴う電源設備移設													
	発生場所	事務本館東側(炉注設備エリア)						2018/8/21	2018/8/20	2018/8/20					
	作業主管G	設備電源グループ				監理員	TEL								
	元請会社					担当者	TEL								
線量測定	線量測定年月日	2018/8/3		測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ		管理番号	F1-ICWBL-76				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率						
		①	②	③											
		1	エフレックス管	C 04						D A	4 m <sup>3</sup>	0.005 mSv/h	0.01 mSv/h	$\beta$ 有	0.1 mSv/h
		2									m <sup>3</sup>				
		3									m <sup>3</sup>				
4				m <sup>3</sup>											
5				m <sup>3</sup>											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0036
				2018/8/23
調整後保管日時		2018年9月4日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月4日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-87	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	$\mu$ Sv/h	5	$\mu$ Sv/h	35	$\mu$ Sv/h						
1	1	エフレックス管	5	$\mu$ Sv/h	5	$\mu$ Sv/h	35	$\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/9/4 9:40	6 m <sup>3</sup>				1
											m <sup>3</sup>				
											m <sup>3</sup>				
											m <sup>3</sup>				
											m <sup>3</sup>				

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

上記の保管物は6m3コンテナ1基に収納。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6012911 - 0004																																																																																																																																																																										
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年9月5日				(水)		10:00				承認		審査		作成																																																																																																																																																																										
	作業件名		高台炉注バッファタンクリブレースに伴う電源設備移設																																																																																																																																																																																								
	発生場所		事務本館東側(炉注設備エリア)												2018/8/21		2018/8/20		2018/8/20																																																																																																																																																																								
	作業主管G		設備電源グループ				監理員						TEL																																																																																																																																																																														
	元請会社						担当者						TEL																																																																																																																																																																														
	線量測定年月日		2018/8/3		測定者				測定器名		電離箱サーバイメータ		管理番号		F1-ICWBL-76																																																																																																																																																																												
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率																																																																																																																																																																										
	1		ケーブル屑			B 08 D A			3 m <sup>2</sup>		0.005 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																																																																																																												
	2								m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																		
	3								m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																		
4								m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																			
5								m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年9月5日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="7">F1-ICWBL-87</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容										測定日		2018年9月5日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICWBL	F1-ICWBL-87							2										3										4																																																																																																														
線量測定内容																																																																																																																																																																																											
測定日		2018年9月5日																																																																																																																																																																																									
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																																																																																																								
1		ICWBL	F1-ICWBL-87																																																																																																																																																																																								
2																																																																																																																																																																																											
3																																																																																																																																																																																											
4																																																																																																																																																																																											
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																																																																																																				
	1		1		ケーブル屑 ⑩		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/9/5 9:50		2 m <sup>2</sup>						1																																																																																																																																																																				
																	m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																										
																	m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																										
																	m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																										
																	m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																										
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">※カテゴリ</th> <th colspan="2">①</th> <th colspan="2">A</th> <th colspan="2">可燃物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> <th colspan="2">—</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">06 —</td> <td colspan="2">07 —</td> <td colspan="2">08 —</td> <td colspan="2">09 —</td> <td colspan="2">10</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05</td> <td colspan="2">塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10</td> <td colspan="2">不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13 —</td> <td colspan="2">14 —</td> <td colspan="2">15</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03 —</td> <td colspan="2">04 —</td> <td colspan="2">05</td> <td colspan="2">—</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">② 状 態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③ 履 歴</td> <td colspan="10">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>																								※カテゴリ		①		A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—										06 —		07 —		08 —		09 —		10		—										01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05		塩化ビニール類										06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10		不燃物その他										11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15		—										01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—										01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05		—										② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									
※カテゴリ		①		A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																																																																																																																									
								06 —		07 —		08 —		09 —		10		—																																																																																																																																																																									
								01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05		塩化ビニール類																																																																																																																																																																									
								06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10		不燃物その他																																																																																																																																																																									
								11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15		—																																																																																																																																																																									
								01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—																																																																																																																																																																									
								01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05		—																																																																																																																																																																									
								② 状 態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																																																																																													
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																																																																																																											

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012912 - 0002	
作業主管理	保管希望日時	2018年9月7日		(金)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	所内共通P/C4C, 4D取替工事									
	発生場所	4号機T/B 2FL					2018/8/22	2018/8/22	2018/8/22		
	作業主管G	所内電源グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/9/3	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-128	
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
			①	②	③						
	1	金属ガラ, レール, 架台	B	01	D	A	8 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.03 mSv/h	$\beta$ 有	0.3 mSv/h
	2	金属ダクト	B	01	D	A	8 m <sup>3</sup>	0.05 mSv/h	0.07 mSv/h	$\beta$ 有	1.5 mSv/h
	3						m <sup>3</sup>				
	4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>					
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta$ $\alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				2018/8/23
廃2018	—	09	— 0038	
調整後保管日時		2018年9月7日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-7
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	金属ガラ, レール, 架台	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/7 9:25	6 m <sup>3</sup>		ZK-01400	1
1	2	2	金属ガラ, レール, 架台	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/7 9:25	6 m <sup>3</sup>		ZK-01347	1
2	1	1	金属ダクト	5 $\mu$ Sv/h	10 $\mu$ Sv/h	10 $\mu$ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/7 9:25	6 m <sup>3</sup>		ZK-01356	1
2	2	2	金属ダクト	5 $\mu$ Sv/h	10 $\mu$ Sv/h	10 $\mu$ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/7 9:25	6 m <sup>3</sup>		ZK-01398	1
2	3	3	金属ダクト	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h	固体庫9棟地上1階	2018/9/7 9:25	6 m <sup>3</sup>		ZK-01326	1

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
		注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。															

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013705 - 0029		
作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	8:30		承認	審査	作成			
	作業件名	1F2～4号機 タービン建屋滞留水浮上油回収委託(H31)										
	発生場所	福島第一原子力発電所 4号機タービン建屋						2018/8/23	2018/8/23	2018/8/23		
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/8/21	測定者			測定器名	ICS-323C		管理番号	R06009		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	不燃シート	B	10	D	B	2.5 m <sup>2</sup>	0.02 mSv/h	0.05 mSv/h	無		
	2						m <sup>2</sup>					
	3						m <sup>2</sup>					
4						m <sup>2</sup>						
5						m <sup>2</sup>						
企業殿持込												

  

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0039
				2018/8/23
調整後保管日時		2018年9月3日		8:30
【保管時の指示事項等】				

  

線量測定内容				
測定日	2018年9月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-082	
2				
3				
4				

  

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃シート②	5 μSv/h	30 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/9/3 8:25	3 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012903 - 0035

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1～3号機 室素封入設備信頼性向上対策設備電源設置工事								
	発生場所	事務本館東側						2018/8/24	2018/8/23	2018/8/23
	作業主管G	所内電源グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/23	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-166	
	G No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	ケーブル屑	B	08	D	B	4 m <sup>2</sup>	0.005 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0040
				2018/8/24
調整後保管日時		2018年9月3日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-082
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル屑 ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/3 9:25	4 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012903 - 0035			
作業主管理	保管希望日時	2018年9月4日		(火)	10:00		承認	審査	作成				
	作業件名	1～3号機 窒素封入設備信頼性向上対策設備電源設置工事											
	発生場所	事務本館東側					2018/8/24	2018/8/23	2018/8/23				
	作業主管G	所内電源グループ			監理員		TEL						
	元請会社				担当者		TEL						
線量測定	線量測定年月日	2018/8/23		測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ		管理番号	F1-ICW-166		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	ケーブル屑			B 08 D B		4 m <sup>2</sup>	0.005 mSv/h		0.01 mSv/h		無		
2						m <sup>2</sup>							
3						m <sup>2</sup>							
4						m <sup>2</sup>							
5						m <sup>2</sup>							

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	09	—	0041	2018/8/24
調整後保管日時		2018年9月4日		10:00	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年9月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-082
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	$\mu$ Sv/h	5	$\mu$ Sv/h									
1	1		ケーブル屑⑩	5	$\mu$ Sv/h	5	$\mu$ Sv/h			エリアC	2018/9/4 9:25	4	m <sup>2</sup>			1
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			
													m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —			
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —			
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。											

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6012903 - 0035																																																																																												
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年9月5日				(水)		10:00				承認		審査		作成																																																																																												
	作業件名		1～3号機 窒素封入設備信頼性向上対策設備電源設置工事																																																																																																										
	発生場所		事務本館東側										2018/8/24		2018/8/23		2018/8/23																																																																																												
	作業主管G		所内電源グループ				監理員						TEL																																																																																																
	元請会社						担当者						TEL																																																																																																
	線量測定年月日		2018/8/23		測定者				測定器名		電離箱サーベイメータ		管理番号		F1-ICW-166																																																																																														
	No.		保管物名			※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																												
	1		木屑			A 03 D B			4 m <sup>3</sup>		0.005 mSv/h		0.01 mSv/h		無																																																																																														
	2								m <sup>3</sup>																																																																																																				
	3								m <sup>3</sup>																																																																																																				
4								m <sup>3</sup>																																																																																																					
5								m <sup>3</sup>																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="8">2018年9月5日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="7">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>																		線量測定内容										測定日		2018年9月5日								測定No.	氏名	測定器	管理番号							1		ICW	F1-ICW-158							2										3										4																															
線量測定内容																																																																																																													
測定日		2018年9月5日																																																																																																											
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																										
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																																										
2																																																																																																													
3																																																																																																													
4																																																																																																													
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																																						
	1		1		木屑		2 μSv/h		2 μSv/h				エリアV(瓦礫類)		2018/9/5 9:20		4 m <sup>3</sup>						1																																																																																						
																	m <sup>3</sup>																																																																																												
																	m <sup>3</sup>																																																																																												
																	m <sup>3</sup>																																																																																												
																	m <sup>3</sup>																																																																																												
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																													
メ モ																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06</td> <td colspan="2">07</td> <td colspan="2">08</td> <td colspan="2">09</td> <td colspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不 燃 物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③ 履歴</td> <td colspan="2">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>																								※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		B	不 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																	
				06		07		08		09		10																																																																																																	
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																	
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																	
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																	
B	不 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																			
		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																			
		01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																					
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																													

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012903 - 0061

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月6日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	屋外仮設変圧器盤単独除却								
	発生場所	プロセス建屋内・外、3.4号機建屋内・外、共用プール屋外					2018/8/23	2018/8/23	2018/8/23	
	作業主管G	所内電源グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
線量測定年月日	2018/8/20	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-186			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	ケーブル類	B	08	D	A	4 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0043
				2018/8/24
調整後保管日時		2018年9月6日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-082
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ケーブル類⑩	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/9/6 10:15	4 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013803 - 0015																																																																																																			
保 管 実 績 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月3日 (月) 9:00				承認		審査		作成																																																																																																					
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																																																																																													
	発生場所	Bエリア				2018/8/24		2018/8/24		2018/8/24																																																																																																					
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL																																																																																																							
	元請会社					担当者		TEL																																																																																																							
	線量測定年月日	2018/8/22		測定者		測定器名		βγ用電離箱		管理番号 1F-ICWBL-67																																																																																																					
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率																																																																																																					
	1	鉄筋コンクリートガラ				① ② ③		15 m³		0.008 mSv/h																																																																																																					
	2							m³																																																																																																							
	3							m³																																																																																																							
4							m³																																																																																																								
5							m³																																																																																																								
メモ	10tDT(5m3)×1台×3回転=15m3 8:30、9:30、10:30																																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="14">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="12">2018年9月3日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="11">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="11">F1-ICWBL-82</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="11"></td> </tr> </tbody> </table>														線量測定内容														測定日		2018年9月3日												測定No.	氏名	測定器	管理番号											1		ICWBL	F1-ICWBL-82											2														3														4													
線量測定内容																																																																																																															
測定日		2018年9月3日																																																																																																													
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																												
1		ICWBL	F1-ICWBL-82																																																																																																												
2																																																																																																															
3																																																																																																															
4																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管</th> <th>No.</th> <th>枝番</th> <th>保管物名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β+γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">実 績 記 入 欄</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>鉄筋コンクリートガラ①</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアC</td> <td>2018/9/3 8:30</td> <td>5 m³</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>2</td> <td>鉄筋コンクリートガラ①</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアC</td> <td>2018/9/3 9:20</td> <td>5 m³</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>3</td> <td>鉄筋コンクリートガラ①</td> <td>5 μSv/h</td> <td>5 μSv/h</td> <td></td> <td>エリアC</td> <td>2018/9/3 10:20</td> <td>5 m³</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>														保管	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	実 績 記 入 欄	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/3 8:30	5 m³			1	1	2	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/3 9:20	5 m³			1	1	3	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/3 10:20	5 m³			1									m³													m³																										
保管	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																																			
実 績 記 入 欄	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/3 8:30	5 m³			1																																																																																																			
	1	2	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/3 9:20	5 m³			1																																																																																																			
	1	3	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/3 10:20	5 m³			1																																																																																																			
									m³																																																																																																						
									m³																																																																																																						
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																															
メモ																																																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※ カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ポリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06</td> <td colspan="2">07</td> <td colspan="2">08</td> <td colspan="2">09</td> <td colspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">②</td> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不 燃 物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③ 履歴</td> <td colspan="6">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> </tr> </tbody> </table>														※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		②	B	不 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」														
※ カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05																																																																																																			
				06		07		08		09		10																																																																																																			
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																																			
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																																			
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																																			
②	B	不 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																																				
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																																				
			01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																																						
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																																																																																																															



注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0015

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月5日		(水)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	Bエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	Bエリア						2018/8/24	2018/8/24		
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員					
	元請会社					担当者					
	線量測定年月日	2018/8/22	測定者			測定器名	βγ用電離箱		管理番号		
							1F-ICWBL-67				
G 記 入 欄	No.	保管物名				※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③							
	1	鉄筋コンクリートガラ	B	02	W	B	15 m <sup>2</sup>	0.008 mSv/h	0.008 mSv/h	無	
	2						m <sup>2</sup>				
	3						m <sup>2</sup>				
	4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>					
メ モ	10tDT(5m3)×1台×3回転=15m3 8:30、9:30、10:30										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0047
				2018/8/24
調整後保管日時		2018年9月5日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-87
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/5 8:05	5 m <sup>2</sup>			1
	1	2	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/5 9:10	5 m <sup>2</sup>			1
	1	3	鉄筋コンクリートガラ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/5 10:15	5 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
メ モ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月4日		(火)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	3. 4号機T/B防水性向上対策工事								
	発生場所	3号機タービン建屋・プロセス建屋						2018/8/24	2018/8/24	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/8/21		測定者			測定器名	ICWBL		
								管理番号		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	コンクリートガラ	B 02	D B	2.5 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
	2	コンクリートガラ	B 02	D B	0.2 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.015 mSv/h	$\beta$ 有 0.025 mSv/h		
	3				m <sup>3</sup>					
	4				m <sup>3</sup>					
	5				m <sup>3</sup>					
	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0050
				2018/8/27
調整後保管日時		2018年9月4日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-87
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/9/4 8:35	2.5 m <sup>3</sup>			1
	2	1	コンクリートガラ	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h	20 $\mu$ Sv/h	エリアW1	2018/9/4 8:35	0.2 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
	上記のNo.2保管物は6m3コンテナ1基に収納。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013707 - 0033		
作業主管理	保管希望日時	2018年9月4日		(火)	9:30		承認	審査	作成			
	作業件名	KURIONクレーン多重化改造他										
	発生場所	プロセス建屋 1階					2018/8/27	2018/8/27	2018/8/24			
	作業主管G	処理設備グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
線量測定	線量測定年月日	2018/8/20		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	1F-ICWBL-59	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	難燃物	C	02	D	B	0.1 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.015 mSv/h	β 有	3.5 mSv/h		
2	可燃物	A	02	D	B	0.5 m <sup>3</sup>	0.002 mSv/h	0.015 mSv/h	β 有	7 mSv/h		
3						m <sup>3</sup>						
4						m <sup>3</sup>						
5						m <sup>3</sup>						
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 別紙無												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0051
				2018/8/27
調整後保管日時		2018年9月4日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-87
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	3	mSv/h			0.05	m <sup>3</sup>			
1	1	難燃物	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	3	mSv/h	エリアW1	2018/9/4 9:45	0.05	m <sup>3</sup>			1	
2	1	可燃物	5	μ Sv/h	10	μ Sv/h	8	mSv/h	エリアW1	2018/9/4 9:45	0.05	m <sup>3</sup>			1	
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				
												m <sup>3</sup>				

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

上記の保管物は6m3コンテナ1基に収納。

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —					
①	B	不燃物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		
			06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
			11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —		
②	C	難燃物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
②	D	伐採木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —		
② 状 態			D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013402 - 0039	
作業主管理	保管希望日時	2018年9月4日		(火)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	5. 6T 滞留水浄化装置設置関連除却工事									
	発生場所	Fエリア					2018/8/27	2018/8/27	2018/8/24		
	作業主管G	機械グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/8/22	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-5	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	紙・ダンボール			① 01 D B	2 m <sup>2</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無			
2	ビニール			A 02 D B	3 m <sup>2</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無			
3	PE管			B 10 D B	2 m <sup>2</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無			
4	サニーホース			B 05 D A	1 m <sup>2</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無			
5	電源ケーブル			B 08 D A	1 m <sup>2</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 企業殿持込											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0052
				2018/8/27
調整後保管日時		2018年9月4日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2		ICWBL	F1-ICWBL-127
3		ICWBL	F1-ICWBL-87
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用／ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ダンボール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/4 8:25	1 m <sup>2</sup>			1
	2	1	ビニール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/4 8:25	1.9 m <sup>2</sup>			1
	3	1	PE管 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2018/9/4 8:45	2 m <sup>2</sup>			3
	4	1	サニーホース	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/4 8:25	0.7 m <sup>2</sup>			2
	5	1	電源ケーブル ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/4 8:45	0.5 m <sup>2</sup>			3
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013707 - 0194				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月7日		(金)	8:30		承認	審査	作成					
	作業件名	モバイル配管除却												
	発生場所	モバイルキュリオンエリア近傍					2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27					
	作業主管G	処理設備グループ			監理員			TEL						
	元請会社				担当者			TEL						
	線量測定年月日	2018/8/1	測定者			測定器名	F1-ICWBL-5		管理番号	F1-ICWBL-5				
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
1	金属ガラ		B	01	D	A	5	m <sup>3</sup>	0.005	mSv/h	0.005	mSv/h	無	
2								m <sup>3</sup>						
3								m <sup>3</sup>						
4								m <sup>3</sup>						
5								m <sup>3</sup>						
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。														

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	09	—	0057	2018/8/27
調整後保管日時		2018年9月7日		8:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年9月7日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-7
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	$\mu$ Sv/h	5	$\mu$ Sv/h								
1	1	1	金属ガラ⑩	5	$\mu$ Sv/h	5	$\mu$ Sv/h			エリアC	2018/9/7 8:25	2	m <sup>3</sup>		1
													m <sup>3</sup>		
													m <sup>3</sup>		
													m <sup>3</sup>		
													m <sup>3</sup>		

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013708 - 0040						
作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年9月3日			(月)		9:00		承認		審査		作成				
	作業件名		タンク連結管他点検関連															
	発生場所		Cエリア G4エリア G5エリア									2018/8/27		2018/8/27		2018/8/27		
	作業主管G		貯留設備グループ				監理員				TEL							
	元請会社						担当者				TEL							
	線量測定年月日		2018/8/28		測定者				測定器名		電離箱式SM		管理番号		F1-ICW-117			
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率	
	1		紙・ウエス類				A 01 D B		1 m <sup>2</sup>		2.5 μSv/h		2.5 μSv/h		無			
	2		プラスチック・ポリ・ビニール類				A 02 D B		1 m <sup>2</sup>		2.5 μSv/h		2.5 μSv/h		無			
	3		難燃シート				C 02 D B		1.5 m <sup>2</sup>		2.5 μSv/h		2.5 μSv/h		無			
4		ゴム類				C 01 D B		0.5 m <sup>2</sup>		2.5 μSv/h		2.5 μSv/h		無				
5		難燃その他				C 04 D B		1 m <sup>2</sup>		2.5 μSv/h		2.5 μSv/h		無				
企業殿持込																		

  

線量測定内容									
測定日		2018年9月3日							
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICW	F1-ICW-158						
2		ICWBL	F1-ICWBL-127						
3									
4									

  

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/3 8:40	0.4 m <sup>2</sup>			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/3 8:40	1.6 m <sup>2</sup>			1
	3	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/3 8:40	0.5 m <sup>2</sup>			1
	4	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/3 8:40	0.05 m <sup>2</sup>			1
	5	1	難燃その他 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/3 8:40	3 m <sup>2</sup>			2

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

  

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	02	03	04	05
				紙・ウエス類	プラスチック・ポリ・ビニール類	木材類	可燃物その他	—
				—	—	—	—	—
				06	07	08	09	10
				金属ガラ	コンクリートガラ	機器類・制御盤類	土砂類	塩化ビニール類
B	不 燃 物	06	07	08	09	10		
		保温材	石綿含有物	ケーブル類	アスファルトガラ	不燃物その他		
		11	12	13	14	15		
		フランジタンク本体	フランジタンク付属品	—	—	—		
		01	02	03	04	05		
C	難 燃 物	ゴム類	難燃シート類	ホース類	難燃物その他	—		
		01	02	03	04	05		
		伐採木(幹・根)	伐採木(枝・葉)	—	—	—		
		01	02	03	04	05		
		伐採木(幹・根)	伐採木(枝・葉)	—	—	—		
D	伐 採 木	01	02	03	04	05		
		伐採木(幹・根)	伐採木(枝・葉)	—	—	—		
		01	02	03	04	05		
		伐採木(幹・根)	伐採木(枝・葉)	—	—	—		
		01	02	03	04	05		
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0040		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月4日		(火)	9:00		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付
	作業件名	タンク連結管他点検関連								受 付 番 号		
	発生場所	Cエリア G4エリア G5エリア					2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27	廃2018 — 09 — 0059 2018/8/28		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL		調整後保管日時		2018年9月4日	9:00
	元請会社				担当者		TEL		【保管時の指示事項等】			
	線量測定年月日	2018/8/28	測定者		測定器名	電離箱式SM	管理番号	F1-ICW-117				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率			
	1	紙・ウエス類	A 01	D B	2 m <sup>2</sup>	2.5 μSv/h	2.5 μSv/h	無				
	2	塩化ビニール類	B 05	D B	2 m <sup>2</sup>	2.5 μSv/h	2.5 μSv/h	無				
	3	可燃その他	A 04	D B	0.5 m <sup>2</sup>	2.5 μSv/h	2.5 μSv/h	無				
4				m <sup>2</sup>								
5				m <sup>2</sup>								
メ モ	企業殿持込											

  

線量測定内容											
測定日	2018年9月4日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-158								
2		ICWBL	F1-ICWBL-127								
3											
4											

  

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h								
	1	1	紙・ウエス類	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/4 9:00	0.1 m <sup>2</sup>			1
	2	1	塩化ビニール類 (→H)	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/4 9:00	0.5 m <sup>2</sup>			2
	3	1	可燃その他	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/4 9:00	0.1 m <sup>2</sup>			1
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

  

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ポリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05 —			
				06 —		07 —		08 —		09 —		10 —			
				B	不 燃 物	01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類	
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他	
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —	
C	難 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —					
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —			
② 状 態				D:乾燥, W:湿気有		③ 履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0040		
作業主管理	保管希望日時	2018年9月4日		(火)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	タンク連結管他点検関連										
	発生場所	Cエリア G4エリア G5エリア						2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/8/28	測定者			測定器名	電離箱式SM		管理番号	F1-ICW-117		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
1	金属ガラ		B	01	D	B	1.5 m <sup>2</sup>	2.5 μSv/h	2.5 μSv/h	無		
2	不燃その他(シート類)		B	10	D	B	3 m <sup>2</sup>	2.5 μSv/h	2.5 μSv/h	無		
3							m <sup>2</sup>					
4							m <sup>2</sup>					
5							m <sup>2</sup>					
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	09	—	0060	2018/8/28
調整後保管日時		2018年9月4日		10:30	
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2018年9月4日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-082
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				5	μSv/h	5	μSv/h								
1	1		金属ガラ②	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアP1(屋外)	2018/9/4 9:35	1 m <sup>2</sup>			1
2	1		不燃その他(シート類)②	5	μSv/h	5	μSv/h			エリアP1(屋外)	2018/9/4 9:35	2 m <sup>2</sup>			1
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0003

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	8:00		承認	審査	作成					
	作業件名	1F港湾復旧改造工事												
	発生場所	1F 北防波堤						2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27				
	作業主管G	港湾土木グループ				監理員			TEL					
	元請会社					担当者			TEL					
	線量測定年月日	2018/8/3	測定者			測定器名	TCS-171		管理番号	SC-011				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率					
	1	排砂管	C	04	D	A	4	m <sup>2</sup>	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h	無	
	2							m <sup>2</sup>						
3							m <sup>2</sup>							
4							m <sup>2</sup>							
5							m <sup>2</sup>							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0062
				2018/8/28
調整後保管日時		2018年9月3日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	排砂管	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/3 8:00	4 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013109 - 0003	
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F港湾復旧改造工事									
	発生場所	1F 北防波堤						2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27	
	作業主管G	港湾土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/8/3	測定者			測定器名	TCS-171		管理番号	SC-011	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	排砂管	C	04	D	A	4 m <sup>2</sup>	5 μSv/h	5 μSv/h	無		
2						m <sup>2</sup>					
3						m <sup>2</sup>					
4						m <sup>2</sup>					
5						m <sup>2</sup>					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0063
				2018/8/28
調整後保管日時		2018年9月3日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月3日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	排砂管	2	μSv/h	2	μSv/h			エリアV(瓦礫類)	2018/9/3 9:30	4 m <sup>2</sup>			1
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			
												m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
①	B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
			01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
①	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	10:00		承認	審査	作成											
	作業件名	1F港湾復旧改造工事																		
	発生場所	1F 北防波堤						2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27										
	作業主管G	港湾土木グループ			監理員		TEL													
	元請会社				担当者		TEL													
	線量測定年月日	2018/8/3	測定者			測定器名	TCS-171	管理番号	SC-011											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
		①	②	③																
		1	排砂管	C						04	D	A	4	m <sup>2</sup>	5	μSv/h	5	μSv/h	無	
		2											m <sup>2</sup>							
		3											m <sup>2</sup>							
		4											m <sup>2</sup>							
5						m <sup>2</sup>														

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0064
				2018/8/28
調整後保管日時		2018年9月3日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	排砂管	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/3 10:00	4 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履 歴 A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013109 - 0003

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2018年9月3日		(月)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F港湾復旧改造工事								
	発生場所	1F 北防波堤					2018/8/27	2018/8/27	2018/8/27	
	作業主管G	港湾土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/8/3	測定者		測定器名	TCS-171	管理番号	SC-011		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	排砂管	C	04	D	A	4 m <sup>2</sup>	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0065
				2018/8/28
調整後保管日時		2018年9月3日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	Fi-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	排砂管	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/3 10:30	4 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0005

作業 主 管 欄	保管希望日時	2018年9月5日		(水)	8:00		承認	審査	作成		
	作業件名	H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G6						2018/8/28	2018/8/28	2018/8/28	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
G 記 入 欄	線量測定年月日	2018/8/27		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-70
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	① ② ③										
	1	金属ガラ	B	01	D	B	2 m <sup>2</sup>	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無	
	2						m <sup>2</sup>				
	3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>					
5						m <sup>2</sup>					

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0072
				2018/8/28
調整後保管日時		2018年9月5日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月5日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-87
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑧	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/5 8:10	2 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No.		6013112 - 0005																																																																																				
作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年9月5日				(水)		8:00				承認		審査		作成																																																																																				
	作業件名		H1, 2エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																																																																																		
	発生場所		残Co処理場エリア												2018/8/28		2018/8/28		2018/8/28																																																																																		
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員								TEL																																																																																						
	元請会社						担当者								TEL																																																																																						
	線量測定年月日		2018/8/27		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメーター		管理番号		F1-ICWBL-70																																																																																						
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																																				
	1		アスファルトガラ				B 09 D B		10 m <sup>3</sup>		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無																																																																																						
	2		コンクリートガラ				B 02 D B		10 m <sup>3</sup>		0.002 mSv/h		0.002 mSv/h		無																																																																																						
	3								m <sup>3</sup>																																																																																												
4								m <sup>3</sup>																																																																																													
5								m <sup>3</sup>																																																																																													
10tダンプ(5m3分) × 1台 = 5m3 コンクリートガラ搬出します。																																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="12">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th colspan="2">測定日</th> <th colspan="10">2018年9月5日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="9">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td colspan="9">F1-ICWBL-87</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="9"></td> </tr> </tbody> </table>																		線量測定内容												測定日		2018年9月5日										測定No.	氏名	測定器	管理番号									1		ICWBL	F1-ICWBL-87									2												3												4											
線量測定内容																																																																																																					
測定日		2018年9月5日																																																																																																			
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																																		
1		ICWBL	F1-ICWBL-87																																																																																																		
2																																																																																																					
3																																																																																																					
4																																																																																																					
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.																																																																														
	1		1		アスファルトガラ ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/9/5 8:00		5 m <sup>3</sup>						1																																																																														
	2		1		コンクリートガラ ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/9/5 8:25		5 m <sup>3</sup>						1																																																																														
	2		2		コンクリートガラ ①		5 μSv/h		5 μSv/h				エリアC		2018/9/5 9:00		5 m <sup>3</sup>						1																																																																														
																	m <sup>3</sup>																																																																																				
																	m <sup>3</sup>																																																																																				
	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																				
	メ モ																																																																																																				
	※ カ テ ゴ リ	①		A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—																																																																																			
								06 —		07 —		08 —		09 —		10 —																																																																																					
B				不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類																																																																																							
						06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他																																																																																							
						11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15 —																																																																																							
C				難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05 —																																																																																							
						01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05 —																																																																																							
D				伐採木																																																																																																	
②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																											
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																					

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0002

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月6日		(木)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	所内共通P/C4C, 4D取替工事									
	発生場所	4号機T/B 2FL						2018/8/28	2018/8/28	2018/8/28	
	作業主管G	所内電源グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/9/3		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICWBL-128
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	土のう袋(砂)	B	04	W	A	4 m <sup>3</sup>	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>					
4						m <sup>3</sup>					
5						m <sup>3</sup>					
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0074
				2018/8/29
調整後保管日時		2018年9月6日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年9月6日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-57
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土のう袋(砂) ⑩	5 $\mu$ Sv/h	10 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/9/6 8:50	4 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0028

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	09	—	0075
				2018/8/29
調整後保管日時		2018年9月7日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年9月7日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-7	
2		ICW	F1-ICW-158	
3				
4				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年9月7日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G1エリアタンクリプレイス関連工事								
	発生場所	G6、H6北、B、タンクエリア				2018/8/28	2018/8/28	2018/8/28		
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/8/24	測定者		測定器名	ICW(BL)	管理番号	F1-ICWBL-5		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B 01	D	B	3 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2	木材類	A 03	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	ゴム類	C 01	D	B	1 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
4					m <sup>3</sup>					
5					m <sup>3</sup>					

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ⑩	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2018/9/7 9:05	3 m <sup>3</sup>			1
	2	1	木材類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/7 9:00	0.5 m <sup>3</sup>			2
	3	1	ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/9/7 9:00	0.6 m <sup>3</sup>			2
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票															計上No. 6012911 - 0004																													
作業主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年9月6日				(木)	10:00				承認	審査	作成																															
	作業件名	高台炉注パツファタンクリプレースに伴う電源設備移設																																										
	発生場所	事務本館東側(炉注設備エリア)										2018/8/29	2018/8/28	2018/8/28																														
	作業主管G	設備電源グループ					監理員				TEL																																	
	元請会社						担当者				TEL																																	
	線量測定年月日	2018/8/3		測定者				測定器名		電気箱サーバイメータ		管理番号		F1-ICWBL-76																														
	No.	保管物名		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率																													
1	鉄くず		B	01	D	A	3 m <sup>3</sup>	0.005 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																		
2							m <sup>3</sup>																																					
3							m <sup>3</sup>																																					
4							m <sup>3</sup>																																					
5							m <sup>3</sup>																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="3">2018年9月6日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICWBL</td> <td>F1-ICWBL-57</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																	線量測定内容				測定日	2018年9月6日			測定No.	氏名	測定器	管理番号	1		ICWBL	F1-ICWBL-57	2				3				4			
線量測定内容																																												
測定日	2018年9月6日																																											
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																									
1		ICWBL	F1-ICWBL-57																																									
2																																												
3																																												
4																																												
保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																
	1	1	鉄くず ⑩	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2018/9/6 9:35	2 m <sup>3</sup>			1																																
									m <sup>3</sup>																																			
									m <sup>3</sup>																																			
									m <sup>3</sup>																																			
									m <sup>3</sup>																																			
									m <sup>3</sup>																																			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																												
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																															
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																															
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																															
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																															
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																															
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																															
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																															
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																															
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。																																												